

「できマウス3Ai。」ユーザーマニュアル

2015.11.25→2018.12.18

お好みの外部スイッチで、Windows macOS iOS Android を利用したい！その願いのお手伝いができればうれしいです。



「できマウス。」プロジェクト

<https://dekimouse.org/wp/>

目次

1. 「できマウス3Ai。」の概要
2. 「できマウス3Ai。」の各部の名称
3. 「できマウス3Ai。」の仕様
4. 「できマウス3Ai。」のモード切替とモードの確認
 - 4-1. モード切替
 - 4-2. モードの確認
5. 「できマウス3Ai。」を Windows で使う
 - 5-1. マウスキーのスイッチ1個モード
 - 5-2. マウスキーのスイッチ4個モード
 - 5-3. 「できマウス。」互換モード (GamePad) として利用する
6. 「できマウス3Ai。」を Android で使う
 - 6-1. Android モード
 - 6-2. Windows のマウスキーのスイッチ1個モード
7. 「できマウス3Ai。」を Mac や iPad で使う
 - 7-1. Mac ののスイッチコントロールで使う
 - 7-2. iOS のスイッチコントロールで使う
 - 7-3. SwitchXS で使う
8. 「できマウス3Ai。」のオプション (別売品)
 - 8-1. 「できマウス。」の仲間たち (アプリ)
 - 8-2. 「できレバースイッチ2。」
 - 8-3. 「Φ3.5x12 ユニット。」 (販売終了)
 - 8-4. マイクロ USB ホストケーブル
 - 8-5. マイクロ USB → USB A (オス) 変換コネクタ
9. 視線入力での利用
10. 電話サポートを受けたい。

対応している OS 製品

Windows macOS iOS (純正 USB アダプタ必要)
Android (マウス機能+スイッチアクセス対応)

文中の記号

10 Windows のなかでも Windows10 以降
Mac Mac の操作に関する事項
iOS iOS の操作に関する事項

最新版マニュアルはホームページからダウンロードしてご覧ください。

<https://dekimouse.org/wp/kiki/dekimouse> から PDF でダウンロードできます。

「できマウス3Ai。」は、生まれたばかりです。皆様の愛ディアで育てていただけたら幸いです。不具合などございましたら、ご連絡とご協力をよろしくお願いいたします。

Windows は Microsoft 社、Mac iPad は Apple 社、Android は google 社の登録商標です。

1. 「できマウス 3Ai。」の概要

前身の「できマウス。」は、2001年に発表から時が経過し主要部品のCPUの入手が困難になりました。

そこで、このたび新しいCPUを採用し、上位互換として「できマウス3Ai。」を開発いたしました。従来のGamePadの機能はそのままですので、「できマウス。」の仲間たちと称する支援アプリ(ホームページをご覧ください)や周辺機器もご利用できます。

「できマウス3Ai。」は、さらにマウスやキーボードの機能も提供いたしますので、一台三役といった製品となっています。

インターフェイスはUSBを採用しております。ノーマルUSB版とホスト機能付microUSB版があります。

タッチPCではタッチするとマウスカーソルが消えますが、その再表示機能もあります。

Windowsでは、HeartyLadderやPeatのスイッチとしてご利用できます。簡単操作センターのスクリーンキーボードのオートスキャン機能も利用できます。また、Windows10に対応した新しい機能を搭載しております。視線入力の決定スイッチとしても利用できます。

macOSやiOSのスイッチコントロールやSwitchXSでご利用できます。(iOSでは純正USBアダプタが必要・iOSの制限あり)

2. 「できマウス 3Ai。」の各部の名称



本体には、「Φ3.5 x 4 ユニット。」が標準で付属します。USBケーブルがノーマルとホストmicroUSBの2種類があります。どちらかを選択してください。



スイッチ接続部には、4個までのスイッチを接続することができます。

また、このジャックに挿入したスイッチをONのままUSBに接続しますと、操作モードや操作ブザー音の設定ができます。

3. 「できマウス 3Ai。」の仕様

1. 名称	「できマウス3Ai。」
2. 機能	<p>スイッチやセンサーをパソコンに接続する仲立ちをします。</p> <p>PCによりますが「できマウス 3Ai。」に接続したスイッチで Sleep から復帰できます。(iPhone や Android 携帯電話は復帰不可)</p> <p>バージョンアップ書き換えが可能。DeepSleep モード搭載で省電力。</p> <p>タッチタブレット PC は Windows も Android もタッチしてしまうとマウスカーソルが消えますが、「できマウス 3Ai。」に接続したスイッチに触れますと、マウスカーソルが再表示されます。</p>
3. モード	<p>GamePad モード: 従来の「できマウス。」互換です。</p> <p>このモードでは、HeartyLadder・Peat などの操作や Windows のスクリーンキーボードのスキヤン操作ができます。</p> <p>SwitchXS の操作ができます。</p> <p>マウスキースイッチ1個モード: スイッチ1個の長短 ON の組み合わせで、マウスやキーボード機能を利用できます。</p> <p>マウスキースイッチ4個モード: スイッチ4個(「できレバースイッチ。」利用可)でマウスやキーボード機能を利用できます。</p> <p>Apple モード: macOS や iOS のスイッチコントロールに対応(iOS では純正 USB アダプタが必要・iOS の制限あり)</p> <p>Android モード: Android5.0 以降のスイッチアクセスに対応。</p>
4. 電源	不要(USB 端子から供給されます。)
5. 大きさ	5.5cmx1.4cmx3.9cmの金属ケース(黒)に入っています。ケーブル先端に USB 端子が付いています。
6. 重さ	約 50g
7. 安全対策	ポリスイッチ(再生可能なヒューズ)を搭載
8. USB 規格	USB2.0 準拠・電源管理対応・VendorID 取得
9. 対応 OS	Windows98/SE/Me/XP/VISTA/7/8/8.1/Windows10/macOS/iOS(制限あり)/Android5.0 以降
10. コネクタ	25ピン D-SUB メスコネクタが付いています。ピン配置を公開しています。
11. 付属品	「Φ3.5x4 ユニット。」「できマウス。」の仲間たち(Windows のみ ダウンロード版)
12.別売品	「できレバースイッチ2。」・「Φ3.5x12 ユニット。」・マイクロ USB ホストケーブル・マイクロ USB-ノーマル USB オス変換器

4. 「できマウス 3 Ai。」のモード切替とモードの確認

4-1.モード切替

SW2から SW4 までのジャックに挿入したスイッチを ONしながら電源の入ったPCや携帯端末の USB ポートに挿入することで、モードが切り替わります。

【注意】操作モードを決めましたら、挿入したスイッチをジャック1に戻してください。

SW 2 : 旧「できマウス。」互換 (GamePad) モード/マウスキースイッチ1個モード/マウスキースイッチ4個モードと順に入れ替わります。

SW 3 : Apple モード/Android スイッチ1個モードとして機能します。Android5.0 以降のスイッチアクセスに対応します。

SW 4 : 操作ブザー音 ON/OFF を切り替えます。(GamePad モードではブザー音は鳴りません)

4-2.モードの確認

「できマウス3Ai。」に接続したスイッチに触れずに、電源の入った PC や携帯端末の USB 端子に挿入すると音がでます。その音でモードを知ることができます。

ピッ1回:旧「できマウス。」互換モードで、GamePadとして機能します。

視線入力 miyasukuSW や HeartyAi や TobiiTC スキャンの決定キーとして機能します。

MacPC の SwitchXS のスイッチとして機能します。

ピッ2回:マウスキースイッチ1個モードとして機能します。

スイッチを④に挿入すると、視線入力 OriHimed eye+SW の決定キーとして機能します。

ピッ3回:Apple モードで macOS や iOS のスイッチコントロールで機能します。(Space で操作するスイッチ対応アプリも操作可能)

ピッ4回:マウスキースイッチ4個モードとして機能します。

ピッ5回:Android モードとして機能します。

*「できマウス3Ai。」自身が Sleep から起きる際には、ピッ 5 回以上鳴る場合があります。その後、上記の1回から 5 回の音が鳴ります。

5. 「できマウス 3 Ai。」を Windows で使う

5-1. マウスキースイッチ1個モード

マウスキースイッチの1個モードに設定したのちに、「Φ 3.5x4 ユニット。」の1番に接続したスイッチの長短 ON の組み合わせで操作します。スイッチを④に挿入すると、支援入力 OriHimed eye+SW の決定キーとして機能します。

スイッチ1個モード (スイッチの長短で操作 0:短ON 1:長ON)				10は Windows10 のみの機能 *は未サポート
No.	操作	項目	機能	
01	0	カーソル移動	90度方向転換しながらカーソル移動します。	
02	00	カーソル速度/マウスボタン	超低速移動/ノーマル速度に戻す。停止中は左ダブルクリック	
03	000	カーソル速度/Win	高速移動 (ノーマル速度に戻すには、0) /停止中は Win キー	
04	0000	窓	アクティブ窓を閉じる。	
05	00000	Win+L	10 スクリーンカーテン表示	
06	1	マウスボタン	移動中は停止またはドラッグ解放/停止中はマウス左クリック	
07	01	マウスボタン	マウス右クリック (Android 携帯では前に戻る機能となる)	
08	001	矢印キー	右矢印キー	
09	0001	Win+S	検索	
10	00001	Esc	Esc キー	
11	10	Space	Space キー	
12	010	矢印キー	上矢印キー	
13	0010	Win+U	簡単操作センター表示	
14	00010			
15	11	カーソル移動/ドラッグ	カーソル移動中は 180度反対方向へ移動/停止中はドラッグ開始	
16	011	矢印キー	下矢印キー	
17	0011	TAB	TAB	
18	00011			
19	100	矢印キー	左矢印キー	
20	0100	Ctrl+Alt+↓	画面上下回転 (PCによっては機能しない)	
21	00100	Win+↑	10 画面4分割	
22	101	PageDown		

23	0101	Ctrl+Alt+↑	10	画面回転（通常に戻す）
24	00101	Win+↓	10	画面4分割（PCによっては機能しない）
25	110	PageUp		
26	0110	Ctrl+Alt+←	10	画面左回転（PCによっては機能しない）
27	00110	Win+←	10	画面4分割（PCによっては機能しない）
28	111	Cortana 起動	10	Cortana の ON/OFF（マイクも自動 ON）2回入力必要の時もあります
29	0111	Ctrl+Alt+→	10	画面右回転（PCによっては機能しない）
30	00111	Win+→	10	画面4分割（PCによっては機能しない）
31	1000	Ctrl+A		全選択
32	01000	Win+Ctrl+F4*		開いている仮想デスクトップを閉じる
33	1001	Ctrl+C		コピー
34	01001	Win+Ctrl+D*		仮想デスクトップを追加
35	1010	Ctrl+V		貼り付け
36	01010	Win+Ctrl+←*		仮想デスクトップを左移動
37	1011	Ctrl+X		切り取り
38	01011	Win+Ctrl+→*		仮想デスクトップを右移動
39	1100	Ctrl+Y		やり直しのやり直し
40	01100			
41	1101	Ctrl+Z		やり直し
42	01101	Win+G*		ゲームバー表示
43	1110	Ctrl+Alt+K		スクリーンキーボード表示（App にショートカット設定が必要）
44	01110	Win+TAB		タスク一覧
45	1111	Win+A	10	アクションセンター表示（右からスワイプ）
46	10000	カーソル確認		マウスカーソルデスクトップの左上隅に移動（カーソル行方不明用）
47				
48				
49	000000			
50	111111			

5-2.マウスキーのスイッチ4個モード

マウスキースイッチ4個モードに設定したのちに、「Φ3.5x4 ユニット。」の1から4番に接続したスイッチの ON で操作します。

スイッチ4個モード（「できレバースイッチ。」利用可能）				
スイッチ No.	レバースイッチ	操作		機能
1	下	カーソル停止時で	短 ON	カーソル下に移動 (PC の Sleep から復帰)
			長 ON	ドラッグ開始
		カーソル移動中で	短 ON	移動方向変更または速度ノーマル
			長 ON	カーソル停止
2	左	カーソル停止時で	短 ON	カーソル左に移動
			長 ON	左クリック
		カーソル移動中で	短 ON	移動方向変更または速度ノーマル
			長 ON	カーソル停止
3	上	カーソル停止時で	短 ON	カーソル上に移動
			長 ON	カーソル移動速度 早く/ノーマル
		カーソル移動中で	短 ON	移動方向変更または速度ノーマル
			長 ON	カーソル停止
4	右	カーソル停止時で	短 ON	カーソル右に移動
			長 ON	右クリック
		カーソル移動中で	短 ON	移動方向変更または速度ノーマル
			長 ON	カーソル停止

5-3. 「できマウス。」互換モード(GamePad)として利用する

「できマウス。」の仲間たち(ダウンロード版)をインストールして、「できマウス3Ai。」にマウスやキーボードの機能を与えます。

詳しくは、「できマウス。」の仲間たちの説明書をご覧ください。

Windows の簡単操作センターのスクリーンキーボードのオートスキャンで利用することができます。

HeartyLadder や Pete の入力機器として利用することができます。MacPC で SwitchXS の操作ができます。

視線入力の決定スイッチとして利用できます。(視線入力についてを参照)

6. 「できマウス 3 Ai。」を Android で使う

6-1.Android モード

Android モードに設定したのちに、「Φ3.5x4 ユニット。」の SW1 に接続した1個のスイッチの長短 ON で操作します。

Android5.0 からのユーザー補助のスイッチアクセスに対応しています。

Android スイッチ 1 個モード (スイッチの長短で操作 0 : 短 ON 1 : 長 ON)			
	操作	項目	機能
01	0	NumPad0	Android ユーザー補助のスイッチアクセスで定義して利用します。 Android のスイッチアクセス機能は、Android5.0 以降です。 自動スキャンは2秒以上で利用できます。 スイッチアクセスの機能割り当てを左表を参考に行ってください。 たとえば、左の表の機能コード03の“00”(短ON2回)をホームに割り当てたい場合は、いったんホームに割り当てられたキーの割り当てを消去して、スイッチ短ONを2回行って“2”の表示を確認しOKを選択します。 キーを割り当てましたら、スイッチアクセスをONにします。
02	1	NumPad1	
03	00	NumPad2	
04	01	NumPad3	
05	10	NumPad4	
06	11	NumPad5	
07			
08			
09			
10			
11			

6-2. マウスキースイッチ1個モード

マウスキースイッチ1個モードに設定したのちに、「Φ3.5x4 ユニット。」の SW1 に接続した1個のスイッチの長短 ON で操作します。

5-1.マウスキースイッチ1個モードの表をご覧ください。

Windows 特有の機能は、Android では機能しません。スイッチアクセスには対応していません。

7. 「できマウス 3Ai。」を macOS や iOS で使う **Mac**

7-1. Mac のスイッチコントロールで使う

「できマウス3Ai。」を Apple モードに設定したのち、スイッチを「Φ3.5x4 ユニット。」の SW1 に戻します。

Mac に接続した際にキーボード設定アシスタントが表示した場合は、無視して閉じてください。

システム環境設定からアクセシビリティを選択します。

アクセシビリティでスイッチコントロールを選択、スイッチを選択します。

「できマウス 3Ai。」の SW1 からは、“スペース”が出力しますので、

アクション設定の必要はありません。

SW2 から SW4 にスイッチを接続してスイッチコントロールを利用する場合は、+を選択し、SW1 に接続したスイッチを ON し、名前を付けてアクションを設定します。右図の例は、SW1 と SW2 を設定した例です。

SW1 から SW4 まで利用でき、長押しもサポートしております。

一般に戻ってスイッチコントロールを有効にします。



7-2. iOS (iPhone や iPad) のスイッチコントロールで使う **iOS**

7-2-1. 準備するもの

Apple 純正の Lightning - USB3 カメラアダプタ(型番 MK0W2AM/A)が必要です。

Apple 純正以外や USB 変換ケーブルでは動作しません。

「できマウス 3Ai。」をカメラアダプタの USB 端子に挿入し、iPad 付属の充電ケーブルをカメラアダプタの Lightning コネクタに挿入しますと iPad の Sleep からの復帰ができます。

4個のスイッチ接続箇所のどこでも復帰可能です。



7-2-2. 設定方法

「できマウス3Ai。」を Apple モードにします。

iOS の設定/一般/アクセシビリティ/スイッチコントロール/スイッチとタップします。

スイッチの項で新しいスイッチを追加/外部と選択します。

アクティベートしてくださいと表示します。

SW1 に接続したスイッチを On して、名前(例 DM-1)を付けて保存し、アクションを選択します。

スイッチ1個以上使用可能な場合は、同じように、SW2 から SW4 の設定を行ないます。

アクション設定では、長押しもサポートしております。

①から④の出力は Space・Enter・↓・↑ となります。



7-3.SwitchXS で使う

「できマウス3Ai。」を GamePad モードに設定したのち、スイッチを「Φ 3.5x4 ユニット。」の SW1 に戻します。

.SwitchXS の設定で入力装置として、GamePad あるいは JoyStick を指定します。

8. 「できマウス 3 Ai。」のオプション (別売品)

8-1.「できマウス。」の仲間たち (Windows のみ ダウンロード版)

「できマウス3Ai。」あるいは、「できマウス。」のユーザー様は、ダウンロード版が無料で入手できます。

GamePad モード以外でのご使用の際は、ダウンロードは不要です。

「できマウス。」の仲間たちの内容は下記サイトからご覧ください。 <https://dekimouse.org/wp/app/>

GamePad モードでスイッチにキーやマウスの機能を自由に割り当てが可能。設定内容に名前を付けて保存できます。

スクリーンキーボードを選択することができない場合があります。

そのようなとき、そのアプリを**管理者モード**で起動すると機能してくれます。

8-2.「できレバースイッチ2。」

標準付属の「Φ 3. 5x 4ユニットをはずして、「できレバースイッチ。」を取り付けます。

スイッチを4個利用できるモードでご利用ください。スイッチとの対応は、「できレバースイッチ2。」の説明書をご覧ください。

8-3.「Φ 3.5x12 ユニット。」 (販売終了)

「できマウス3Ai。」にスイッチを 12 個まで接続するためのユニットです。

8-4. マイクロ USB ホストケーブル

USB 端子がマイクロ USB の場合に必要になります。

携帯端末に接続の場合は、かならず必要となります。ただし、ホスト機能付 microUSB 版は不要です。

8-5. マイクロ USB-USB A(オス)変換コネクタ

「できマウス3Ai。」の microUSB 端子をノーマル USB 端子(オス)にするアダプタです。ホスト機能付 microUSB 版で利用できます。

9. 視線入力での利用

「できマウス3Ai。」の GamePad モードは視線入力の決定スイッチのインターフェイスとして利用できます。

miyasukuSW や HeartyAi や TobiiTC スキャンは、GamePad モード

**OriHimed eye+SW では、マウスキー1個モードでスイッチを④に挿入
で、ご利用いただけます。**

10. 電話サポートを受けたい

ホームページのサポート予約サイトからお問い合わせください。

https://dekimouse.org/wp/dekimouse_support_yoyaku/

ご希望の日時をメールにて確認後、こちらからお電話いたします。

電話サポート



「できマウス3Ai。」が、Windows・macOS や iOS・Android 製品を操作する際の入力支援機器として、選択肢の一つに加えていただけたらうれしいです。このマニュアルは、<https://dekimouse.org/wp/kiki/dekimouse> から PDF でダウンロードできます。

トップページ



「できマウス。」プロジェクト
<https://dekimouse.org/wp/>
Tel 049-288-1312
fax 049-288-1323

